

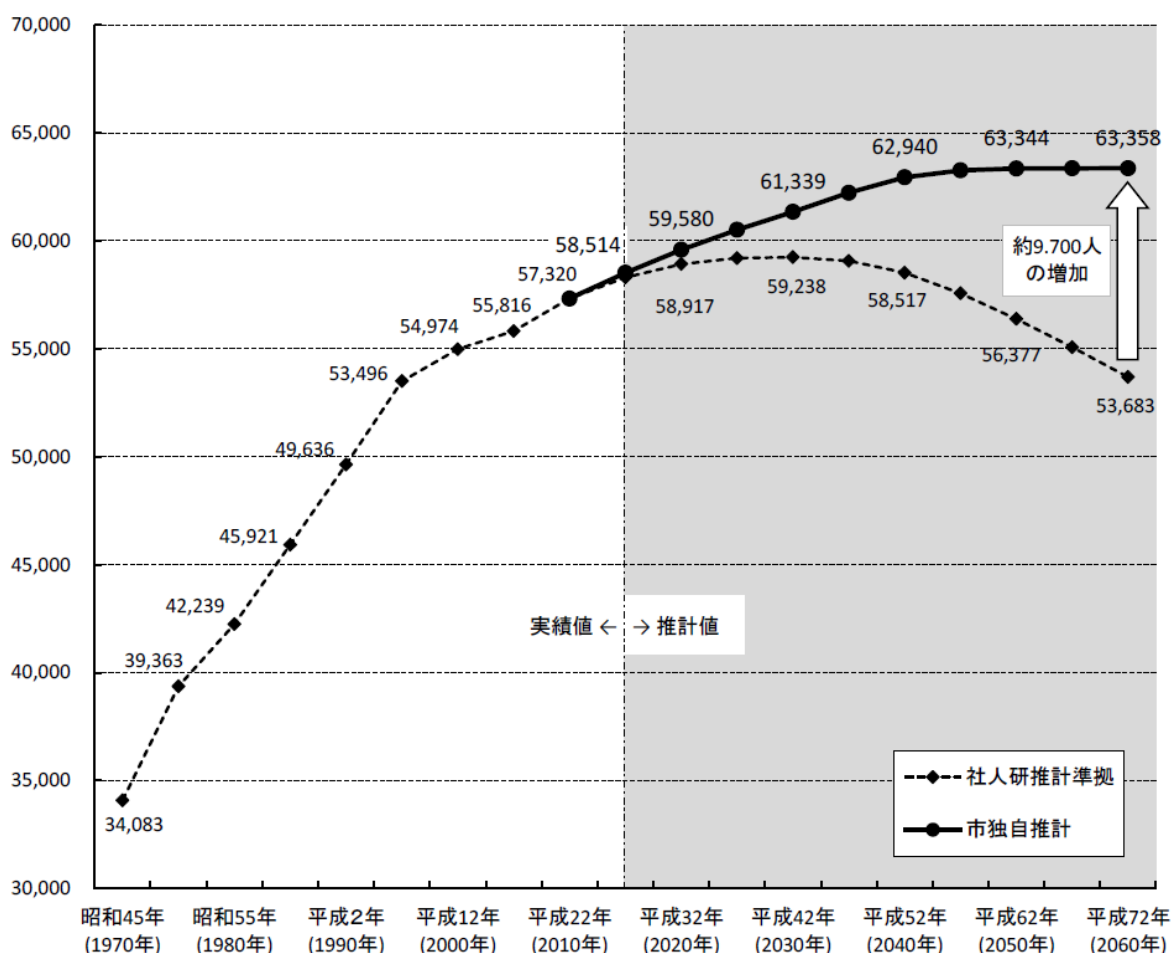
②人口及び高齢化率

糸満市全体の人口は 62,099 人（令和元年 9 月時点）であり、うち 65 歳以上の高齢者は、20.6%となっています。

人 口		男性		女性		合計	
	総人口	31,437	-	30,662	-	62,099	-
	年少人口（0～14歳）	5,729	9.2%	5,539	8.9%	11,268	18.1%
	生産年齢人口（15～64歳）	19,681	31.7%	18,334	29.5%	38,015	61.2%
	老人人口（65歳以上）	6,027	9.7%	6,789	10.9%	12,816	20.6%
	前期高齢者（65～74歳）	3,619	5.8%	3,343	5.4%	6,962	11.2%
	後期高齢者（75歳以上）	2,408	3.9%	3,446	5.5%	5,854	9.4%

③将来の人口総数

「糸満市人口ビジョン（平成 28 年 3 月）」の調査によると、社人研の推計では、市の人口は 2030 年の 59,238 人をピークに減少する傾向となっています。ただし、当計画に示される取り組みを実施することにより、将来の人口総数は、計画の目標人口である 63,000 人を達成・維持し、社人研推計と比較して、2060 年時点で約 9,700 人の増加が見込まれます。

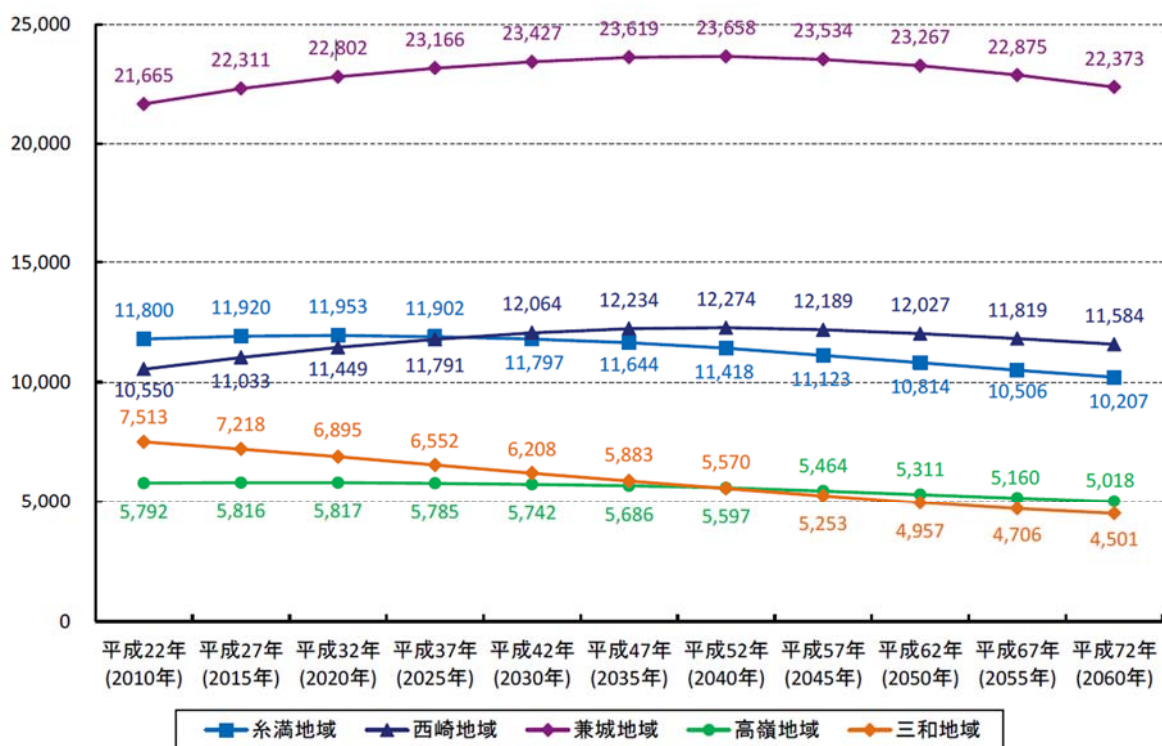


▲糸満市人口ビジョンに示されている人口推計

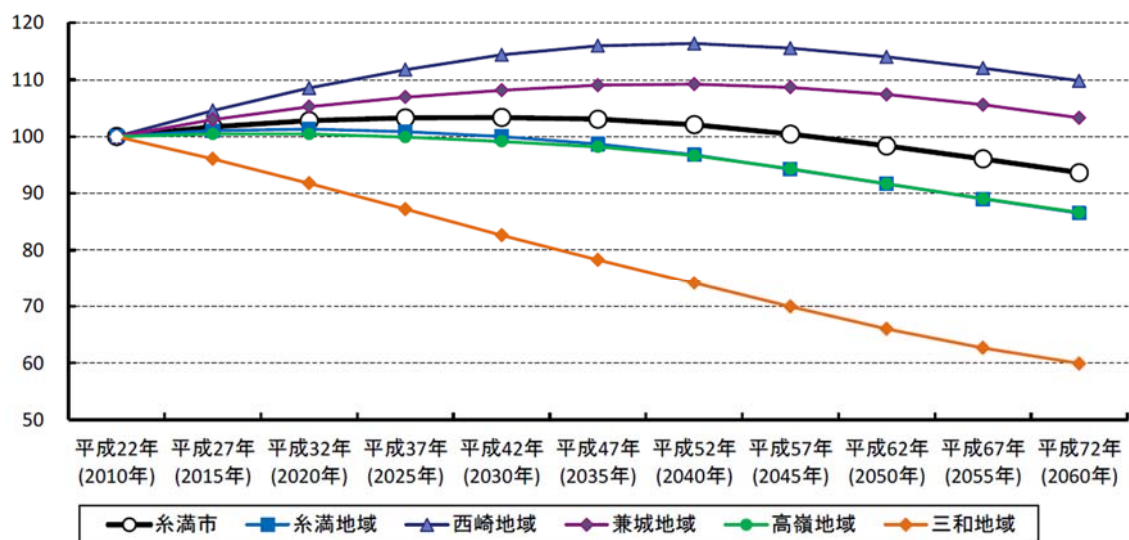
④地域別の将来人口

また、「糸満市人口ビジョン（平成 28 年 3 月）」の調査によると、「兼城地域」や「西崎地域」では平成 52(2040)年ごろまで増加すると見込まれますが、「三和地域」では既に減少傾向が続いており、「糸満地域」や「高嶺地域」も平成 32(2020)年以降は減少に転じると見込まれます。平成 22(2010)年を 100 とした場合の指数をみると、とりわけ「三和地域」の減少が著しい結果となっています。

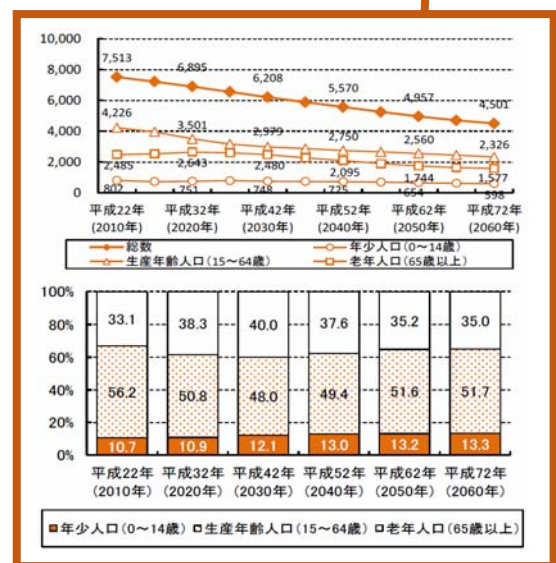
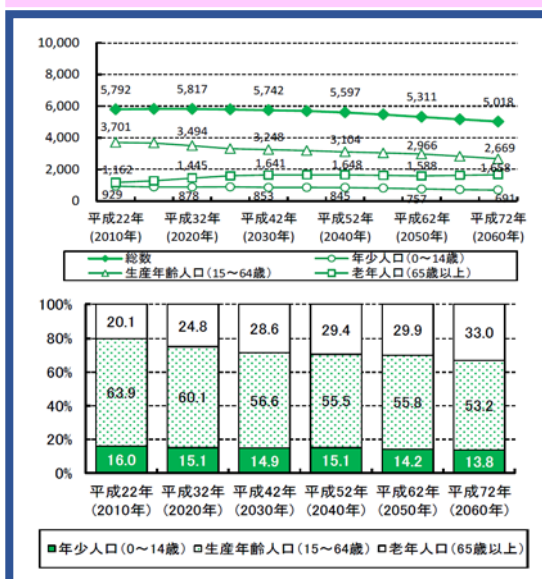
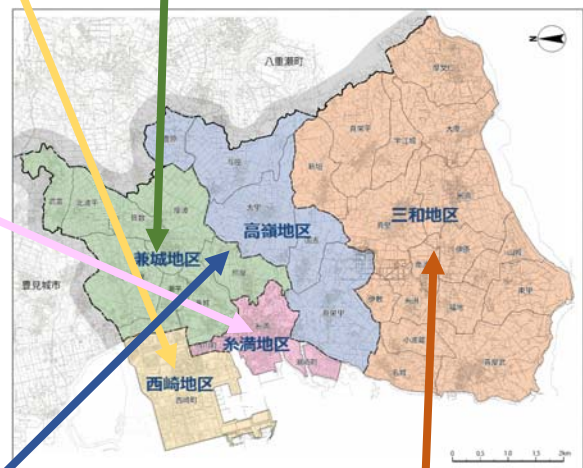
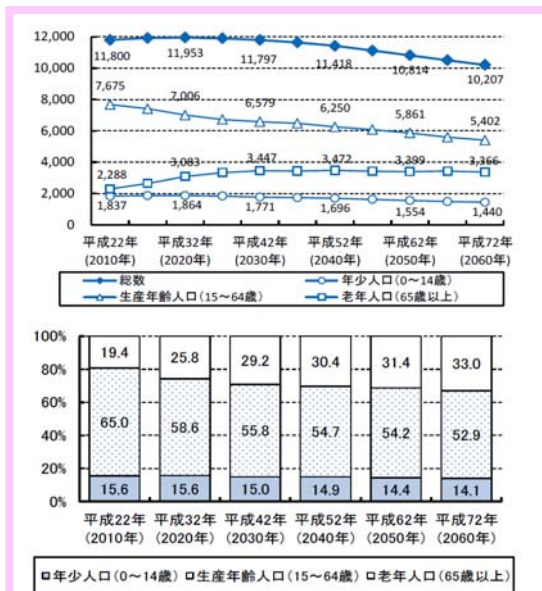
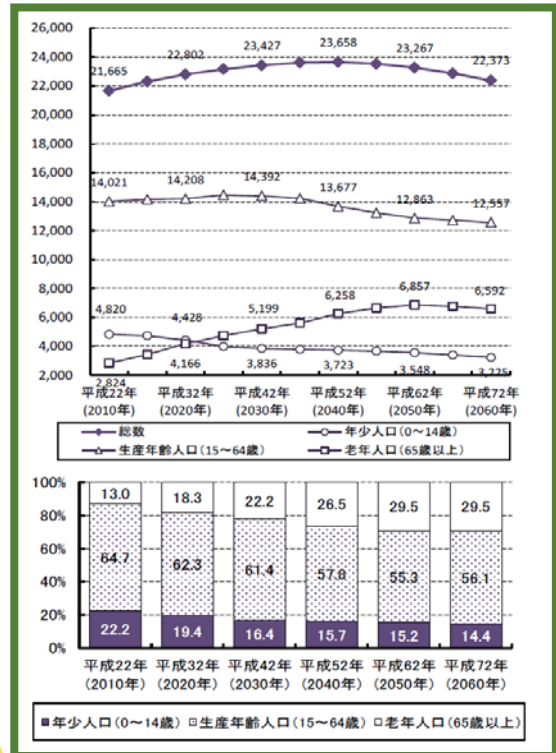
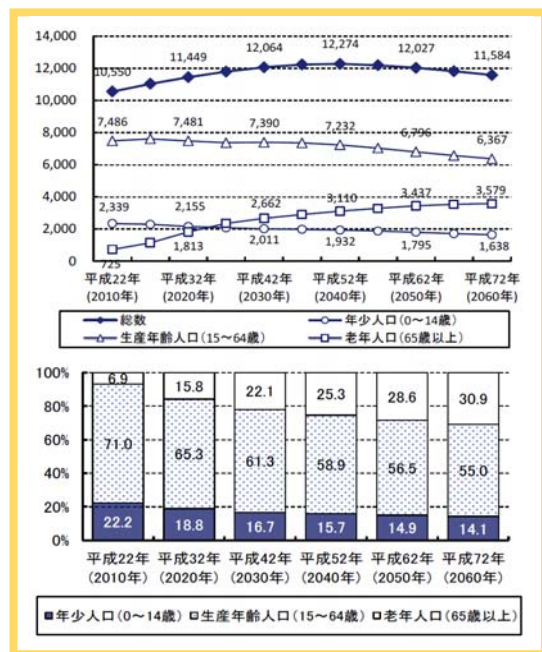
また、年齢 3 区分別の推計人口をみると、「西崎地域」や「兼城地域」での著しい少子化・高齢化が推測されます。また、先の人口の減少段階でみると、「三和地域」では平成 32(2020)年ごろ、「糸満地域」や「高嶺地域」では平成 42(2030)年ごろから「第 2 段階：老年人口の維持・微減」に入ると推測されます。



▲地域別人口推計 ※糸満市人口ビジョン調査より



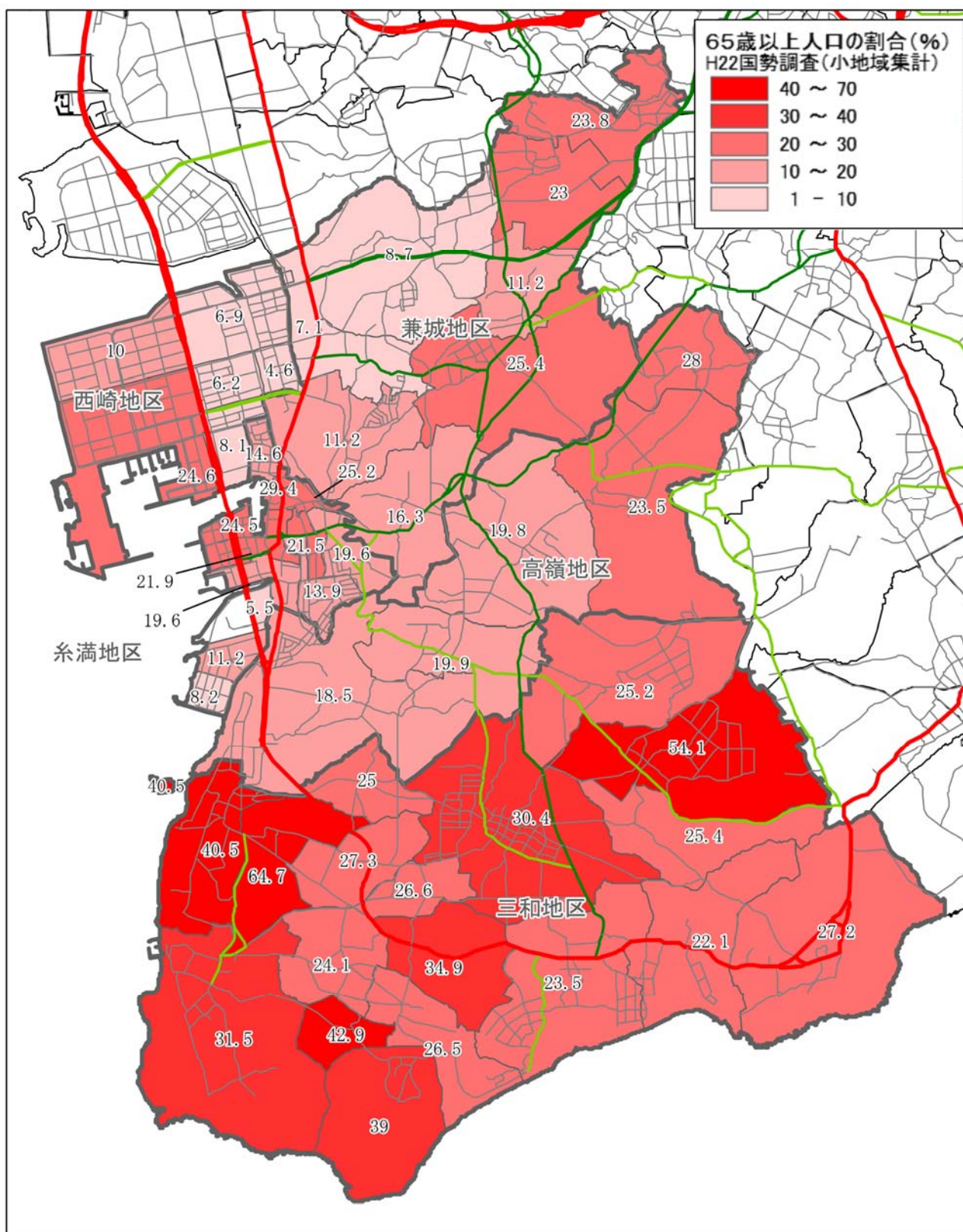
▲地域別人口推計（2010 年を 100 とした場合の指数）※糸満市人口ビジョン調査より



▲地域別年齢3区分別人口推計 ※糸満市人口ビジョン調査より

⑤小地域別高齢化率

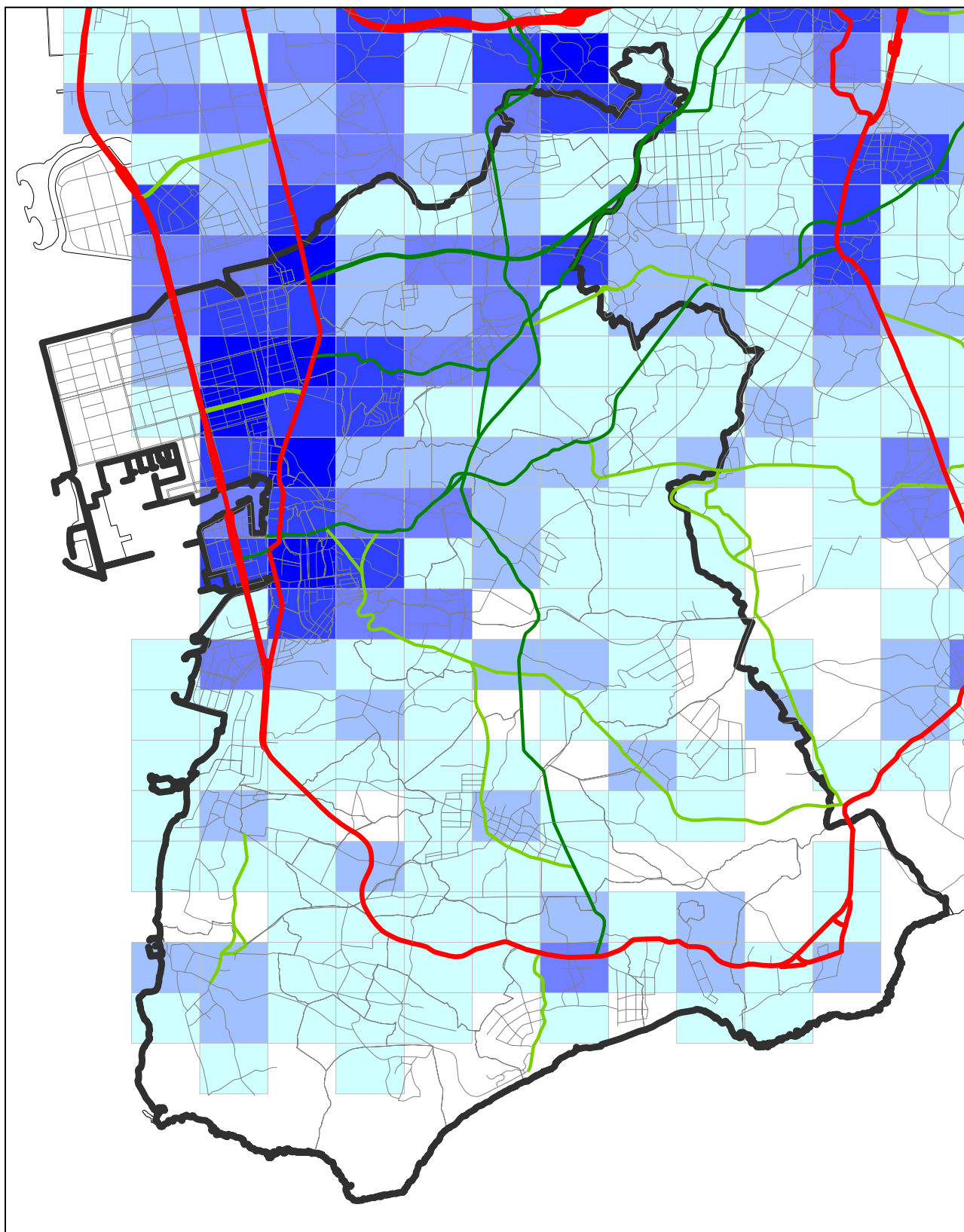
H22 国勢調査による小地域別高齢化率では、30%を超える地域がすべて三和地区に集中していることがわかります。



▲糸満市小地域別高齢化率※H22 国勢調査より

⑥夜間人口分布

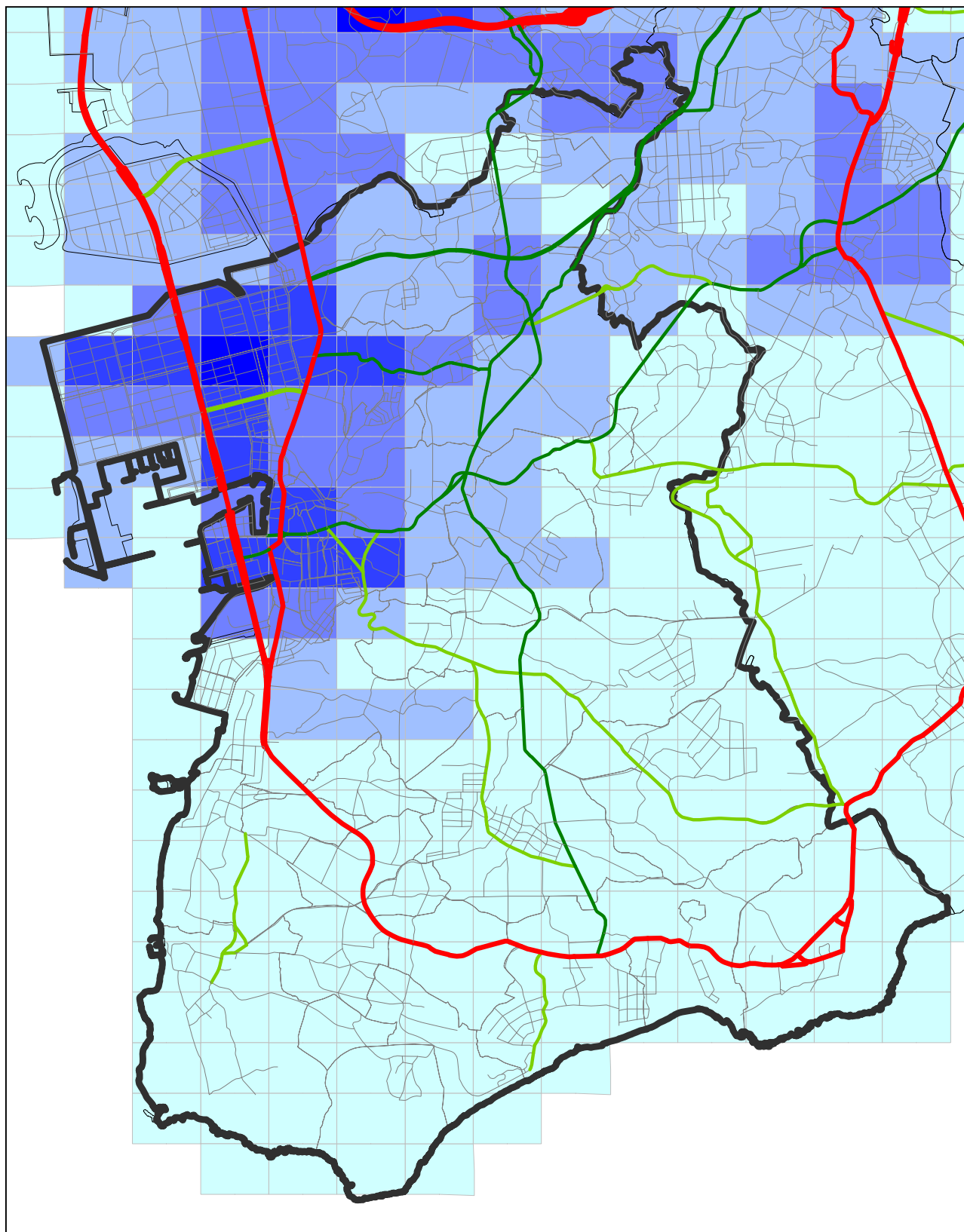
夜間人口（定住人口）は糸満地区を中心に、国道 331 号（旧道）沿線で密度が高い傾向となっています。



▲夜間人口分布※H22 国勢調査より

⑦推計昼間人口分布

推計昼間人口においても糸満地区を中心に人口密度が高くなっており、さらに西崎地区の工業団地へ人口が集中する傾向が伺えます。



▲推計昼間人口分布※株式会社日本統計センター（平成 22 年国勢調査、勤務地、通学地）